



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。 ※内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

※思わぬケガをするおそれがありますので下記事項をお守りください。

●本製品は複層ガラス使用の場合、組立て後の製品重量は最大で約80kgになります。

取付けは対応する人数で行ってください。

※障子脱落のおそれがあるため、下記事項をお守りください。

●本製品は複層ガラス使用のため、かなりの重量がかかります。

下枠が下がらないようモルタルを充てんしてください。

モルタルをしっかりすき間なく充てんすることは、アルミ下枠異常腐食防止にもつながります。

●枠は必ず指定のスクリーナ釘・木ねじで枠を固定し、下枠のモルタルが固まったことを確認してから、障子を建込んでください。

●開口部を付け枠などでふかす場合は、一体物と同じ強度になるように取付けてください。

●躯体取付けねじは必ず釘を固定した後に締付けてください。

●障子の建込み・建付け調整後、必ず外れ止めを上げてください。障子が落下するおそれがあります。

※漏水の原因となるおそれがありますので下記事項をお守りください。

●本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。

(本文中の図参照)

■取付け上のお願

●ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。

●樹脂は割れたりキズ付いたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。

●樹脂部材ねじ止めの際は、締めすぎないでください。樹脂が割れたり、ねじが貫通したりするおそれがあります。

●取付け前に樹脂形材が外れている場合は樹脂形材をはめ込んでから取付けを行ってください。アングル波打ちの原因となるおそれがあります。

●モルタルの充てんはすき間なく行ってください。

■ねじ一覧表

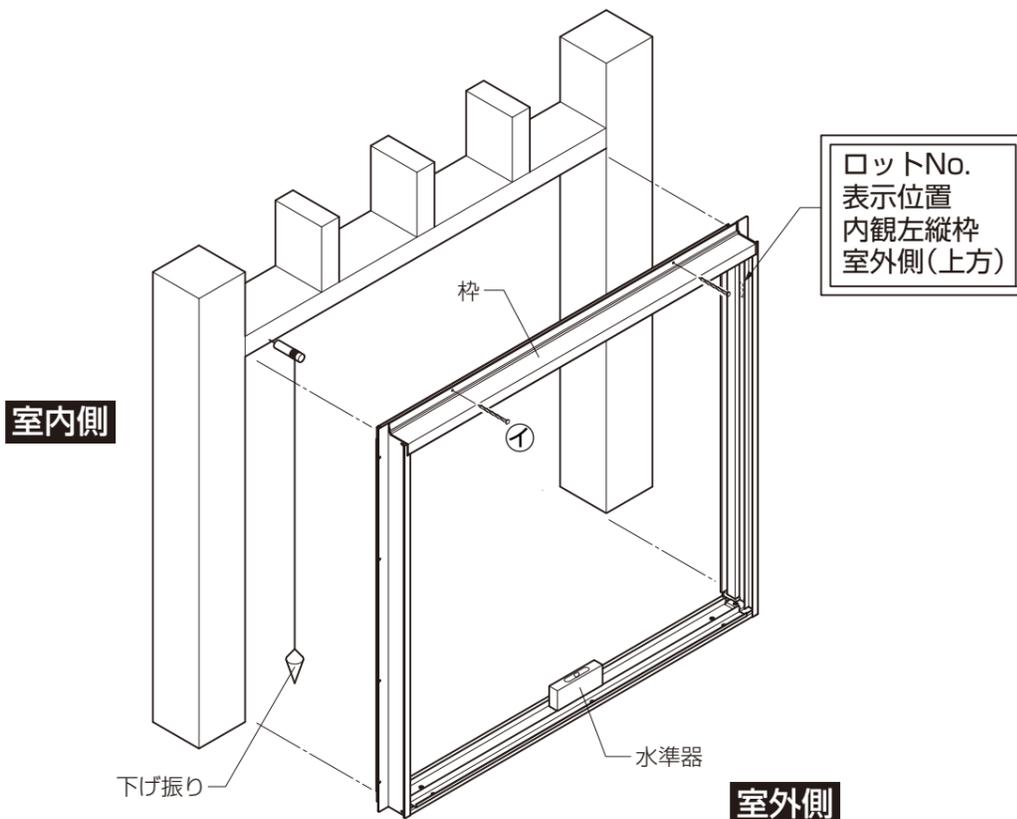
①	㊦	㊨
		
スクリーナ釘φ2.1×32	皿木ねじφ3.8×38	皿木ねじ(アングル部) φ3.1×20

■取付け順序

1 枠の固定

①開口部の水平・垂直を確認し、枠を仮止めします。

※水平・垂直が出ていないと障子の開閉が重くなります。又、鍵がかからなくなることがあります。必ず確認してください。



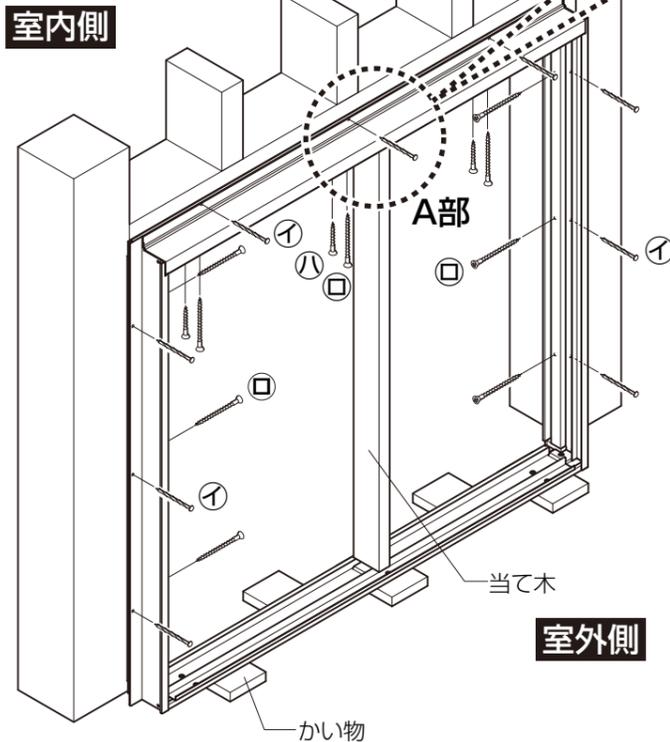
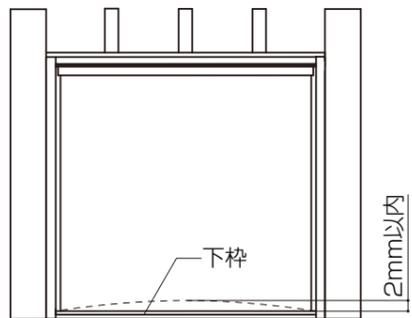
②下げ振り・水準器で枠のねじれ・たおれ・ゆがみを直した後、本固定します。

▲ 注意

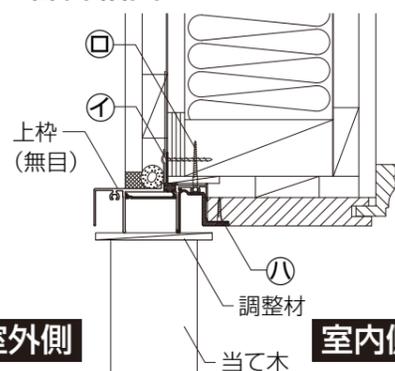
●モルタルをしっかりとすき間なく充てんしてください。下枠が下がり、障子が脱落するなどの不具合が発生することがあります。

※下枠はかい物・当て木などをして水平を出し、モルタルの充てんにより2mm以上の狂いが出ないようにしてください。2mm以上の場合、障子・網戸が建込めない場合や性能が低下することがあります。

※躯体取付けねじは障子建て込み前に固定してください。

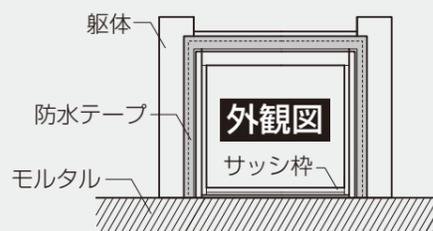


■A部詳細図



▲ 注意

●本製品取付け後、必ず防水テープ(別売り)を張ってください。漏水の原因になるおそれがあります。



2 障子の建込み

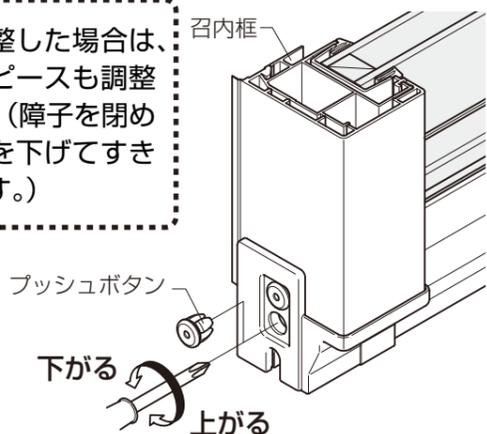
■建付け調整

■戸車調整

●プッシュボタンをいったん外して調整します。(調整後は、プッシュボタンを押し込んでください)
 ※出荷時、障子は下がった状態にしています。それ以上は下がりませんので、上げたい場合のみ戸車調整してください。
 ※下枠の部品と障子が接触する際は戸車を上げてください。
 ※召合せが合っていないと鍵の調整ができません。

●お願い

※召外下部を調整した場合は、召外下部気密ピースも調整してください。(障子を閉めた状態で部品を下げてすき間をなくします。)



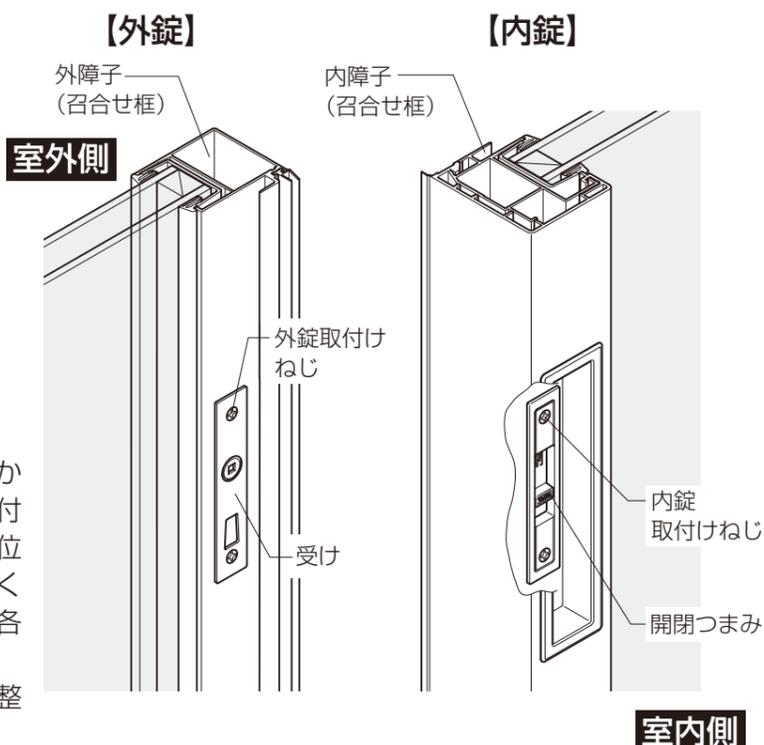
■召合せ錠の調整

【内錠の調整】

①内錠取付けねじ2本をゆるめます。
 ②障子をきちんと閉めて開閉つまみを閉にします。内錠取付けねじをしっかりと締めます。
 ※その際、開閉つまみの操作がスムーズにできることを確認してください。

【外錠の調整】

●内錠を調整しても錠が掛かりにくい場合は、外錠取付けねじをゆるめて受けの位置を上下左右に調整してください。(調整幅: 左右各1.5mm、上下各3mm)
 ※召合せ錠の調整は戸車調整後に行ってください。



■クレセント調整(ランマ部)

【上下方向の調整】

(クレセント本体)

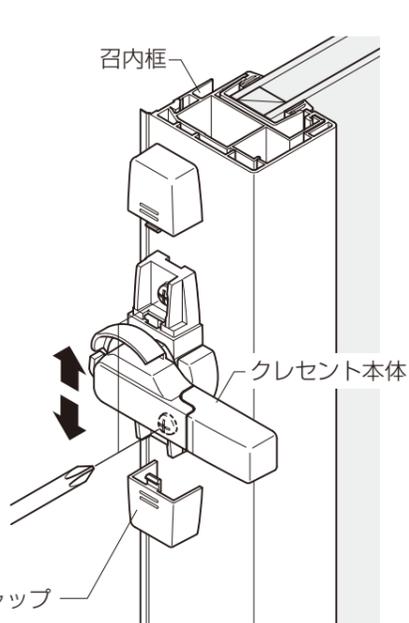
①キャップを外します。
 ②プラスドライバーでねじをゆるめてクレセント本体を上下に動かします。
 ※調整後はしっかりねじを締めて、キャップをしてください。

【左右方向の調整】

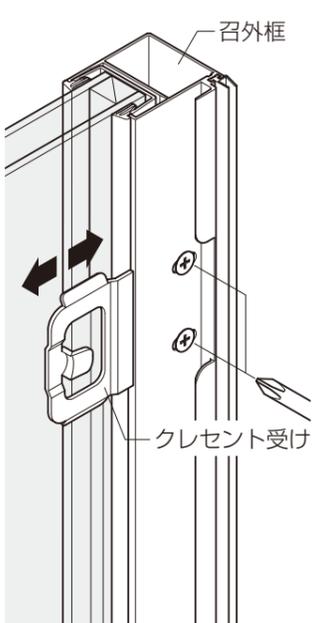
(クレセント受け)

●プラスドライバーでねじをゆるめてクレセント受けを左右に動かします。
 ※調整後はしっかりねじを締めてください。

【上下方向の調整】

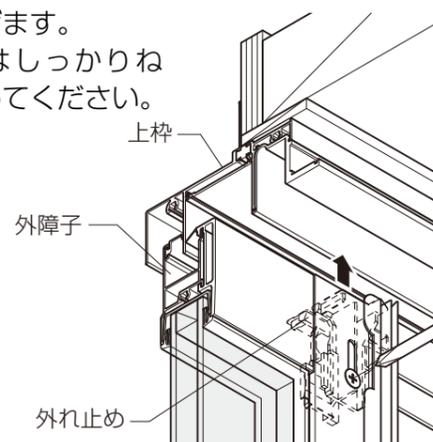


【左右方向の調整】



■外れ止め調整

●プラスドライバーでねじをゆるめて外れ止めを上げます。
 ※調整後はしっかりねじを締めてください。



▲ 注意

●必ず外れ止めを上げてください。障子が落下するおそれがあります。